

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392500332
事業所名	認知症高齢者グループホームどんぐりの森

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 施設の周囲に当事業所を含め4事業所があり、地域と一体になったグループホームの運営を進めている。近隣のスーパー等への買い物や地域の夏祭りへの参加など、地域の方々と交流を図っている。認知症カフェを月2回開催し、さらに、隣接法人の障害者施設入所者による日曜喫茶も開催し、地域住民や障害者との交流にも寄与している。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 地域包括支援センター・民生委員・自治会役員・家族・職員等で、運営推進会議を年6回開いている。会議開催日を決定するにあたり、地域包括支援センターの都合に合わせて会議開催日を決めるなど、多数の参加者が得られるように工夫している。事業所の運営や状況報告をするとともに意見や提案を聴取し、情報交換の場とし参加者から意見や助言をいただき運営に反映させている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 介護認定の更新や変更などのほかに、日頃から市へ出向くよう心がけている。電話では相談、サービス内容などを伝えたりして適切なアドバイスを受けており、良好な協力関係を保持している。春日井市主催の研修に参加しており、春日井市が行なっている「介護ラブレター」のコーナーでグループホームの職員を紹介してもらったり、介護相談員の派遣も受けている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族の来訪時は、管理者等が対応し意見・要望を聞いている。今回の家族アンケートでは、多くの家族から運営に対し称賛する結果を汲み取ることができる。運営推進会議に必ず家族代表が参加しており、意見表出の機会のもと忌憚のない意見聴取に努めている。また、面会時や電話連絡時等でも意見や提案を聴き取るとともに、家族との関係性を密にし相互に相談ができる体制を作っている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価						×	○	○	○	○	